



設
備
圖

飯能市立第一小学校第二期 防音改築工事

図面リスト

図 番	図 名	内 訳
E 13-1	表 紙	図面目録、特記仕様
E 13-2	配置図、案内図	外構図、動入口図
E 13-3	全体計画図	電灯、動力、弱電系統図
E 13-4	〃	1階、2階平面図
E 13-5	照明器具配置図、容量表	導図、全体計画容量表
E 13-6	受電設備図	鋪線図、導図、凡例
E 13-7	盤結線図	電灯盤、動力盤、箱線図
E 13-8	配線系統図	電灯、動力、弱電、火災警知
E 13-9	動力、弱電平面図	1階、2階平面図
E 13-10	〃	屋上、塔屋平面凡例
E 13-11	配線、動力平面図	1階、2階、屋上平面図
E 13-12	電灯設備平面図	1階、2階平面図、凡例
E 13-13	自動火災警知設備図	1階、2階平面図、凡例

電気設備特記仕様

1. 工事件名 飯能市立第一小学校第二期防音改築工事
2. 工事場所 埼玉県飯能市大字飯能180番地
3. 工事概要

(1) 今期より第一期工事においては、A棟592.925^m2(3階建、14教室)と(RA2)級防音改築し、B棟は次の期工事にて行う。

現在配置図に示す如くA棟北方より低圧引込受電しているが、防音工事が完了すると空調設備をしなければならぬので、需用電力が増大し低圧受電では間に合わないのて、高圧受電となる。今期工事において高圧キュービクルを設置し、高圧受電柱よりキュービクル間は、ビロケーブルをコンクリート、トラフに収納し地下埋設とする。

(2) A棟の今期工事の動力は一切取付施工する。電灯は図示のとおり、2階以上の一般教室、教材室の照明器具取付は次期工事とする。

(3) 弱電は図示のとおり、火災警知の受信盤は次期工事とする。

4. 共通仕様

(1) 配線管は特記なき限り薄鋼とし、配線は600Vビニール電線を使用する。

(2) 予備配管は管内清掃用、引込線として、6%以上の焼酎鉄線を挿入しておくこと。

(3) スイッチは床下、200%以上、コンセントは200%とし、プレートは8%以上の異種鋼板、白銅板、ステンレス板とする。

(4) 分電盤は製作図承認後に製作すること。

(5) 仕様書、図面にない事項でも常識上当然実施しなければならぬ事項は施工業者の負担で工事すること。

(6) 蛍光灯は全て高効率グロースタート方式とする。コンセントは連用型、スイッチは液動型。

(7) 工事及保守に必要とする一切の手続は、工事業者負担で実施すること。

(8) 軽易な工事変更については、工事費の増額を認めない。

(9) 本工事は上記工事とするもので、設計図並みに特記仕様に従い完全施工することとする。なお特記なきものについては、防犯施設並びに建設省制定による電気設備工事共通仕様書に準じて完全施工する。

E13-1